

第46回全国公民館研究集会 第75回九州地区公民館研究大会大分大会 第75回大分県公民館研究大会



令和6年8月29日(木)～30日(金)

■第1日 分科会

- | | | |
|---------|---------------|-------------------------------------|
| (第1分科会) | 地域づくりと公民館 | 〔会場〕 iichiko総合文化センター(iichiko音の泉ホール) |
| (第2分科会) | 自治公民館活動 | 〔会場〕 J:COMホルトホール大分(大ホール) |
| (第3分科会) | 地域における防災・減災教育 | 〔会場〕 コンパルホール(多目的ホール) |
| (第4分科会) | 家庭教育支援 | 〔会場〕 J:COMホルトホール大分(大会議室) |
| (第5分科会) | 多世代交流 | 〔会場〕 コンパルホール(文化ホール) |
| (第6分科会) | 人権教育 | 〔会場〕 J:COMホルトホール大分(小ホール) |

■第2日 全体会 〔会場〕 iichiko総合文化センター(iichikoグランシアタ)

第46回全国公民館研究集会 第75回九州地区公民館研究大会大分大会 第75回大分県公民館研究大会 開催要項

1 趣旨

近年、「人生100年時代」を迎え、人口減少や少子高齢化の急速な進行に伴い、持続可能な社会の実現に向けた取組が一層重要となっています。また、グローバル化の加速、デジタルトランスフォーメーション(DX)の進展、頻発する地震や気候変動による自然災害など、私たちを取り巻く社会や環境は急速な変化を続けています。

このような中、公民館には、地域コミュニティの維持と持続的な発展を支える人材の育成、防災拠点としての機能充実などが、これまで以上に求められています。このような状況を踏まえつつ、今一度公民館のもつ基本的な3つの機能「つどろ」「まなぶ」「むすぶ」を大切にしながら、公民館を核とした人づくり・地域づくりを推進していくことが重要だと考えます。

そこで、九州・沖縄各県の公民館関係者や社会教育関係者が大分の地に集い、日頃の実践の紹介や協議をとおして、これからの公民館に求められる具体的な方向性や役割への理解を深め、九州・沖縄各県の公民館活動をより充実させることを目指します。

2 大会テーマ

「絆を紡ぐ公民館」～持続可能な人づくり・地域づくりを目指して～

3 主催

公益社団法人全国公民館連合会、九州公民館連合会、大分県公民館連合会、大分県教育委員会、大分市教育委員会、第75回九州地区公民館研究大会大分大会実行委員会

4 共催

大分市

5 後援

文部科学省、全国公民館振興市町村長連盟、九州各県教育委員会、大分県、大分県市長会、大分県町村会、大分県市町村教育委員会連合会、大分県市町村教育長協議会、大分県教育の日推進会議、大分県青少年育成県民会議、大分県社会教育委員連絡協議会、大分県青少年団体連絡協議会、大分県立学校長協会、大分県中学校長会、大分県小学校長会、大分県高等学校PTA連合会、大分県PTA連合会、大分県地域婦人団体連合会、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、株式会社エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム

6 期日 令和6年8月29日(木)～30日(金)

7 会場

- (1) 分科会会場(1日目) J:COMホルトホール大分、コンパルホール、iichiko総合文化センター
- (2) 全体会会場(2日目) iichiko総合文化センター

8 参加者

- (1) 公民館関係者(公民館長、公民館主事及び公民館職員、公民館運営審議会委員自治公民館関係者、コミュニティ施設関係者等)
- (2) 教育委員会関係者(教育委員、社会教育委員、教育委員会事務局職員等)
- (3) 社会教育団体関係者及び社会教育施設関係者
- (4) 市町村長部局関係者及びその他行政機関の関係者(市町村長、市町村議会議員等含む)
- (5) 学校教育関係者(教職員・学校運営協議会・PTA関係者等)
- (6) 社会教育士
- (7) その他、生涯学習、公民館活動、地域づくりに興味・関心のある県民等

9 参加人数 1,500人(予定)

10 参加費 2,500 円(1人分:資料代含む)

11 日程

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
【前日】 8月28日 (水)						九公連 会長会 理事会		分科会 打合せ			レセ プシ ョン
【1日目】 8月29日 (木)					受 付	分科会					
					J:COMホルトホール大分、コンパルホール、iichiko総合文化センター						
【2日目】 8月30日 (金)	全体会										
	受 付	ア トラ クシ ョン	開 会 行 事	講 演 会	開 会 行 事						
	iichiko総合文化センター										

(1) 1日目 (分科会)

受 付 12:30～13:30
分 科 会 13:30～16:30

(2) 2日目 (全体会)

受 付 9:00～ 9:30

アトラクション 9:30～ 9:50 豊後吉四六太鼓

開 会 行 事 10:00～10:50

- ・開会のことば 九州公民館連合会副会長 (沖縄県公民館連絡協議会会長)
- ・国 歌 斉 唱
- ・公民館の歌斉唱
- ・主催者あいさつ 実行委員会委員長 (大分県公民館連合会会長)
全国公民館連合会会長
- ・来 賓 祝 辞 大分県知事
- ・歓 迎 の 言 葉 大分市長
- ・表 彰 式 全国公民館連合会・九州公民館連合会・大分県公民館連合会表彰

記 念 講 演 11:00～12:20

- ・講 師 羽衣国際大学 教授・タレント にしゃんた 氏
- ・演 題 「共感の笑顔」～地域社会を支える公民館～

閉 会 行 事 12:20～12:30

- ・閉会のことば 九州公民館連合会副会長 (佐賀県公民館連合会会長)

12 分科会

【第1分科会】 地域づくりと公民館

主な内容	①地域課題の解決に積極的に取り組もうとする公民館活動の在り方 ②地域づくりにおける社会教育の拠点としての公民館の在り方	
会場	iichiko総合文化センター（iichiko音の泉ホール）	
事例発表者 ・ 発表内容 (予定)	福岡県	大任町公民館の発表。「生涯学習の場」と「地域住民同士のつながりの場」として事業に取り組んだ成果について発表する。
	宮崎県	親子三代で取り組む「ふれあい交流事業」や昔の「井戸端会議」を模した「サロン公民館」「親睦融和事業支援制度」について発表する。
助言者	福岡県	

【第2分科会】 自治公民館活動

主な内容	①住民の生きがいづくりを促進するための講座とその運営の在り方 ②自治意識・連帯感を高めるための組織・運営の在り方	
会場	J:COMホルトホール大分（大ホール）	
事例発表者 ・ 発表内容 (予定)	沖縄県	自治公民館（西崎ニュータウン自治会）の発表。地域清掃や自主防災会等の地域に根ざした自治会活動の成果について発表する。
	大分県 日出町	辻の尾区及び川崎地区公民館の発表。和から輪へ、絆を紡ぐため、仲間を増やし共に生き助け合う地域づくりを目指す取り組みについて発表する。
助言者	沖縄県	

【第3分科会】 地域における防災・減災教育

主な内容	①自主防災組織の構築を促進する公民館活動の在り方 ②災害時における避難所としての公民館の在り方	
会場	コンパルホール（多目的ホール）	
事例発表者 ・ 発表内容 (予定)	佐賀県	地域の自主防災組織の充実および住民の防災意識の高揚を支援する取り組みにおける、公民館の「つどろ・まなぶ・むすぶ」という役割の重要性について発表する。
	大分県 日田市	中津江公民館の発表。防災学習を公民館、小中学校、中津江振興局、住民自治組織と連携し行った成果について発表する。
助言者	佐賀県	

【第4分科会】 家庭教育支援

主な内容	①家庭教育を支援する公民館講座の実際 ②子育てに係る関係機関との連携	
会場	J:COMホルトホール大分（大会議室）	
事例発表者 ・ 発表内容 (予定)	鹿児島県	武・田上公民館の発表。家庭教育を支援するために、託児付講座や親子講座を開設する取り組みや家庭教育研修会で研鑽を深める取り組み等について発表する。
	大分県 佐伯市	弥生地区公民館で行われる家庭教育支援事業の取り組みを紹介。佐伯市の家庭教育支援事業と合わせて、その成果と課題を発表する。
助言者	鹿児島県	

【第5分科会】 多世代交流

主な内容	①地域における多世代交流の推進 ②青少年の積極的な地域活動への参画を促進する公民館活動の在り方	
会場	コンパルホール(文化ホール)	
事例発表者 ・ 発表内容 (予定)	熊本県	幸田公民館の発表。イベントを公民館、学校、まちづくりセンター、PTA、青少年協議会と連携して行った内容について発表する。
	大分県 宇佐市	宇佐市津房地区公民館の発表。地域住民の交流促進をめざして実施した「フリーマーケット」に関する取り組みを発表する。
助言者	熊本県	

【第6分科会】 人権教育

主な内容	①人権感覚を高め、明るい地域づくりをめざす公民館活動の在り方 ②共生社会の実現をめざし、人権教育を推進する公民館活動の在り方	
会場	J:COMホルトホール大分（小ホール）	
事例発表者 ・ 発表内容 (予定)	長崎県	三和公民館の発表。楽しいことや面白いことをデザインする「創造的な学びの場」を他団体と連携・協働して行った成果について発表する。
	大分県 由布市	だれもが楽しめる公民館をめざし、庄内公民館で障がい者向け講座を開催。福祉事業者やボランティアなどとも連携し実施した成果を発表する。
助言者	長崎県	

13 アトラクション

〔出演団体〕豊後吉四六太鼓

平成元年に臼杵市野津町の女性で結成された和太鼓グループで、野津中央公民館で週に2回練習を重ね、町内外の各種イベント、施設訪問などで経験を積んでいます。出産や子育て、仕事とのバランスを取りながら、結成時からのバトンをつなぎ続けて36年。平成30年に行った30周年記念公演で、臼杵市長（本大会の実行委員長）の中野市長よりいただいた、「30年続くと伝説になる」という言葉を励みに、現在40周年を目指して練習に励んでいます。伝統を大切にしながら活動を続ける豊後吉四六太鼓の力強いバチさばき、パワーあふれる演奏をお楽しみください。

14 記念講演

〔講師〕羽衣国際大学 教授・タレント にしゃんた 氏

○ 略歴

親日国スリランカ、世界遺産キャンディ市生まれ。高校生の時に留学のため、父が家を担保に借りた7万円と片道切符を手に来日、第二の人生がスタート。来日1年で、日本語能力試験1級試験に合格し、留学生第一号となる新聞奨学生をしながら文武両道の大学生活を送る。

在学中は全日本空手道連盟公認四段、公認指導員や審判員資格を取得。また多数の弁論大会で優勝し“スピコン荒らし”とあだ名がつく。立命館大学経営学部を学部総代で卒業。名城大学大学院に進み商学修士号、龍谷大学大学院で経済学修士号と経済学（国際学）博士号を取得。日本国籍取得。



タレント活動としては、近未来の日本を描いた映画『地球のヘソ』で主演。ワッハ上方で高座デビューし、「初代社会人落語日本一決定戦」準優勝で異色の落語家として注目され、フジテレビ「ペケポン」などで人気となる。大学教授、タレント、落語家、随筆家、講演家、空手家、子育て父、スリランカ人など多くの顔をもち合わせ、その意味でミスターダイバーシティなどと言われることも。株式会社グローバルコンテンツの代表取締役、山口県立大学国際文化学部准教授などを経て、現在は主に、羽衣国際大学現代社会学部教授として務める傍ら、テレビ・ラジオなどで活躍。情報・報道番組のコメンテーターからバラエティ番組まで幅広く、Newsweek や Yahoo! ニュースなどの書き手でもある。さらに全国各地で「違いを楽しみ、力に変える」（多様性と包摂：Diversity&Inclusion）をテーマとする「ダイバーシティ・スピーカー（多様性の語り部）」として講演活動を行う。「ダイバーシティ能力検定」ファウンダーの肩書きを持つ。また、ボランティアで献血推進活動に積極的に取り組んでいる。

15 参加申し込みから大会当日までの流れ

大会事務局(名鉄観光サービス株式会社大分支店)

【開催要項の発送】令和6年6月初旬

- 九州沖縄各県(大分県以外)については、公民館連合会(連絡協議会)事務局宛に発送します。
- 大分県内は、各市町村の公民館主管課宛に発送します。
- その他については、大分県公民館連合会HPに大会要項等を掲載しますので、そちらから大会要項のダウンロード等を行い、申し込みをお願いします。

参加者

【参加申込受付開始】 令和6年6月26日(水)

【参加申込締切日】 令和6年7月10日(水)

- 参加登録サイトにて受け付けます。参加申込方法については、16 参加申込方法を確認のうえ、申し込み手続きをお願いします。
- 基本的に申し込みについては、各所属で取りまとめのうえ、申し込みをお願いします。
- 分科会については、会場の上限人数がありますので、上限を越え次第締め切ります。
- 申込後の参加取消は、令和6年7月31日(水)まで参加登録サイトにて受け付けます。
- 参加費支払後の取り消しについては、返金はできません。

参加者

【参加費支払い開始】 令和6年7月17日(水)

【参加費支払い期限】 令和6年7月31日(水)

- 参加費の支払い方法については、参加登録サイトを参照してください。
- 支払期限を過ぎても支払いがない場合は、自動的に参加申込を取り消します。

参加者

【大会当日】 令和6年8月29日(木)・30日(金)

- 参加登録サイトより、**事前に参加券をダウンロードし**、大会当日の受付で提出してください。
- 各分科会、全体会で受付をしてください。

【大会についてのお問合せ先】

第75回九州地区公民館研究大会大分大会実行委員会
(大分県教育庁社会教育課内)
〒870-8503 大分市府内町3-10-1
担当：大森、大渡、村上
TEL・FAX：097-506-5561

【参加申込・宿泊についてのお問合せ先】

名鉄観光サービス株式会社大分支店
〒870-0035 大分市中央町1-1-5
担当：西村
TEL：097-534-7607
FAX：097-536-7390
E-MAIL：oita@mwt.co.jp
営業日：月～金 9:30～17:00 土日祝休業

16 参加申込方法について(大会参加・宿泊のご案内)

(1)Webでの申し込み

URL・二次元バーコードによりサイトへアクセスし、申し込みを進めてください。
参加登録サイト(名鉄観光サービス株式会社大分支店)

URL:<https://www.mwt-mice.com/events/kouminkan-oita2024>



【申込二次元コード】

(2)申込締切日 令和6年7月10日(水) 17:00まで

(3)申込内容の変更等について

・Web申込画面より、参加登録・変更・取消の操作を行うことができます。
操作方法については、各画面にてご案内しております。

※詳細については、申込サイト内の要項をご覧になるか名鉄観光サービス株式会社大分支店へお問い合わせください。

17 大会会場について

第1日(分科会)

①iichiko 総合文化センター【iichiko 音の泉ホール(第1分科会)】

大分駅から徒歩15分(900m)

②J:COM ホルトホール大分【大ホール(第2分科会)・大会議室(第4分科会)・小ホール(第6分科会)】

大分駅から徒歩3分(150m)

③コンパルホール【多目的ホール(第3分科会)・文化ホール(第5分科会)】

大分駅から徒歩8分(500m)

第2日(全体会)

○iichiko 総合文化センター【iichiko グランシアタ】

大分駅から徒歩15分(900m)



交通手段について

- ①乗用車による来場の場合は、駐車場については各自で確保をお願いいたします。
- ②マイクロバスや大型バスにて来場予定の場合は、申込サイトにて申し込みをお願いします。
- ③マイクロバスや大型バス駐車場から大会会場までのシャトルバス等の運行はありません。

※駐車場情報については、申込サイトをご確認ください。

- ④JRをご利用の方は、上記②・③の会場については、徒歩にてご移動をお願いします。

- ⑤iichiko 総合文化センターへは、大分駅からバスの利用が便利です。(以下参照)

ア JR 大分駅前 7 番乗り場から、大分交通バス

青葉台線(田室町経由)23 番、24 番／県立図書館線(田室町経由)3 番／

スカイタウン高崎線(西春日町経由)8 番に乗車、「オアシスひろば前」下車徒歩すぐ

イ 中心市街地循環バス「大分きゃんバス」に乗車

大分きゃんバスについては、以下の公式サイトをご確認ください。



大分きゃんバス運行ルートPDF

https://emo.or.jp/wp-content/themes/absolute5-iichiko/img/access/oitacanbus_route202204.pdf



大分きゃんバス運行時刻表PDF

<https://emo.or.jp/wp-content/themes/absolute5-iichiko/img/access/jikokuhyou202204.pdf>

※以上ア、イどちらかのバスをご利用ください。徒歩による移動の際は、体調管理にお気を付けてください。